

青木中学校 学校だより

令和7年10月30日 №.229





第59回こまゆみ祭「Sparkle~光輝くみんな個性~」

第59回こまゆみ祭が、9月26日(金)・27日(土)に開催されました。

全校制作で一人ひとりがかかわったステージバック

だりと、それぞれの立場で普段以上の輝きを見せて活躍する姿がたくさんありました。 地域講師の皆様にご指導いただいたアイリスセミナーの発表や伝統芸能で義民 太鼓&当郷壁塗り踊りのステージ発表など青木村ならではの発表も行いました。今ま で活動を支えてくださった講師の皆様や保護者・地域の皆様に深く感謝申し上げま す。また、多くの地域の皆様に文化祭の当日も様子を見にきていただきました。地域 の方に支えられている学校であることを実感いたしました。本当にありがとうございま

この2日間、緊張しながらも思いきり表現したり、係の仕事に責任をもって取り組ん



第59回こまゆみ祭 Sparkle な姿!

アイリスセミナーの発表~そば打ち&プログラミング~

した。これからも、本校教育活動へのご支援ご協力を、よろしくお願いいたします。

SAH「消臭効果」







各学年の発表 1年:ハヶ岳登山 2年:職場体験学習 3年:修学旅行







吹奏楽部の演奏

ラポート青木の方もいらっしゃいました。



日年生は八ヶ岳登山について2年生は職場体験について3年生は修学旅行について発表しました。



青春の集い





展示見学





茶の道をゆく





MF①合唱発表







義民太鼓と当郷壁塗り踊り

















秋の読書旬間がありました!



読書旬間中の図書館の装飾「本の鬼」

読書旬間中はブックトークやおすすめ本紹介がありました。また昨年度に引き続き「朗読の会」も行われました。朝読書の時間に体育館で遠山弘子さんによる「おまえうまそうだな」の朗読を聞きました。聴いてイメージする本の世界もいいものですよね。









献立コンテストを行いました

10日(金)の中間テスト終了後、2,3年生を対象に献立コンテストを行いました。小学校から栄養教諭の渡邊先生にお越しいただき、献立を立てる際に大切にしていることについて話してくださいま



した。普段、何気なくいただいている給食も、様々なことを考えて作られていることを知り、その後、自分



たちで献立を考え、発表しました。採用された献立は、3 学期に実際のメニューとして提供されることになっています。給食のバランスの良さ、色彩、栄養素、カロリーなど、考えることがたくさんあることを学びました。

校長講話がありました

16日(木)に校長講話がありました。今回は「光と影:暗闇の効用」と題して、こまゆみ祭の姿を振り返りながらの講話でした。目に見える表の部分の姿【光】だけでなく、それまでの目に見えにくい部分の姿【影】にも焦点を当てることで、光がより強く輝くこと、自分自身や周りの仲間の姿も両面で捉えることで、様々な見方、考え方ができること等を話しました。自分自身の内面、周りの仲間の思いや心をじっくり考えながら、よりよい学校生活を送りたいと思います。

今年の「こまゆみ祭」本当に素晴らしい文化祭でしたね。会場のどこを切り取っても、テーマであった「光り輝くみんなの個性」が発揮されていました。笑顔、熱気、そして感動。まさしく、一人一人が光り輝く文化祭でした。こまゆみ祭は、多くの生徒のみなさんの努力と協力によって成し遂げられたものです。その中でも、影となり、私たちを支え続けてくれた生徒会役員や係の皆さんに、改めて大きな拍手を送りましょう。

文化祭が終わった後、私は 5 人の3年生にインタビューをしました。そこで分かったのは、あの輝く「光」の裏側には、努力という「影」の時間があったということです。

- •開閉祭式係の○○さんは、完成していたシナリオを、「全校で楽しめるシナリオかどうか」を考えた結果、二週間前にすべて作り直したそうです。
- •青春の集い係の○○さんは、誰もが楽しく参加できるようにと、休み時間も惜しまずに競技の内容やルールを 時間をかけて考え抜いてくれました。
- •ステージバック係の○○さんは、直前に学年閉鎖もあり、製作時間が足りないというピンチが訪れました。でも、 何日も放課後に居残り作業をして完成させたそうです。
- •フリーフェスティバル係の○○さんと▲▲さん、前日のリハーサルで問題が発覚したそうです。そして、その日の 夜、家に帰ってから計画の見直しをぎりぎりまで続けてくれました。

目に見えない献身的な努力、これこそが、みんなの個性を輝かせた光の源です。

スウェーデンの科学者が書いた『暗闇の効用』という本があります。この本は、暗闇が単なる「光がない状態」ではなく、すべての命にとって不可欠な時間であり、「闇は光の母」なのだと教えてくれます。さきほど紹介した皆さんの努力「影の時間」には、この本が教える二つの大切な「効用」が含まれていました。そして、それは役員だけでなく、文化祭に関わった全てのみなさんにもあるのです。

一つ目は「自分自身を深く見つめ、成長させる暗闇」です。これは、地道な努力、苦しい練習やうまくいかない 葛藤の時間です。先ほど紹介した 5 人の皆さんの影の時間はもちろん、同じ時間は合唱の練習にもあったので はないでしょうか。吹奏楽部の皆さんが、納得いくまで譜面と向き合った時間。義民太鼓の皆さんが体力の限界 を超えて稽古に励んだ時間。当郷壁塗り踊りの皆さんも同じように、伝統の重みを背負ってつくりあげたステー ジがありました。ヒップホップやフリーフェスティバル、SAH、アイリスセミナーで発表した皆さんも、何度も練習、 準備した時間があったことでしょう。

そして、その時間があったからこそ、どの発表も、どのステージも見ている人の心を動かす素晴らしいものになりました。努力という「影の時間」は、決して無駄ではありません。それは、あなたが最も強く輝くための、かけがえのないエネルギーを蓄える「効用」なのです。

二つ目は、「相手の本質を知り、思いをはせるための暗闇」です。光が強い時、私たちは表面的な結果や成功に目を奪われがちです。しかし、影の中では、私たちは誰かの努力や苦労という「本質」に気づくことができます。誰かの「影の努力」に意識して目を向け、そこに思いをはせること。これこそが、友情や信頼といった、目に見えない光を深く、強くする、大切な『暗闇の効用』です。

光が強ければ、影も濃くなります。でも影のない光は、本物ではありません。最後に、皆さんに、この文化祭から二つのことを覚えていてほしいと思います。

1. 自分の「影の時間」を恐れず、大切にする勇気

努力が報われないかもしれない苦しい時間、つらい練習や勉強の時間。それは、あなたが深く成長するための大切なエネルギーの源です。その「影の時間」を恐れたり、恥じたりしないでください。その暗闇を乗り越える勇気こそが、次にあなたが光り輝くための土台となります。

2. 誰かの「影の努力」に思いをはせる心

そして、あなたの周りの「光」だけでなく、「影」の場所で奮闘した仲間たちに目を向けてください。あなたの笑顔や成功を支えた、誰かの「影の努力」にも、常に温かい思いをはせること。それは、生徒会役員、発表者、裏方の全ての人に対してです。光の恩恵を受けるだけでなく、光を支える影に感謝できる心こそが、あなたの個性を真に『光り輝かせる』、人間としての深さになるのです。

「光と影が調和した生き方」は美しく豊かな生き方です。このことに気づくことのできたすばらしい「こまゆみ祭」でした。これからの学校生活がさらにより豊かになると信じています。

非違行為防止研修を行っています

本校では、生徒も職員も安心・安全に過ごせる学校づくりを念頭に、定期的に非違 行為防止研修に取り組んでいます。前期は、沓掛教育長先生や村駐在所の佐土拓 様、学校薬剤師の櫻井翔子様など、外部講師を招いた研修も行いました。今後も非違 行為防止研修を継続し、職員の意識の更新を行って参ります。



月	研修名	概要	外部講師
4	交通法規遵守	交通法規遵守の意識向上を図り、遵守を誓った。	
5	SSW の活用	生徒への支援や外部機関の活用について学んだ。	佐藤智恵子 SSW
6	インクルーシブ教育	村のこれまでの取組や大切にしたいことについて学んだ。	沓掛教育長先生
7	交通事故の防止	青木村、上田市での交通事故状況とその防止について学んだ。	村駐在:佐土拓様
8	交通法規遵守②	自分の意識や行動を振り返り、改めて遵守を誓った。	
9	職員集団のあり方	職員の非違行為につながる行動とその予防について確認した。	
10	薬物乱用防止	子どもを取り巻く薬物使用の状況とその対応について学んだ。	薬剤師:櫻井翔子様

◇◇◇11月の予定◇◇◇

- 1日(土)~新人戦(女バレ)
- 4日(火)校長講話 後期人権教育月間
- 4日(月)~6日(木)教室訪問
- 7日(金)地域参観日 人権講演会
- 1 O 日 (月) 避難訓練·防災講座
- 11日(火)3年進路講演会
- 12日(水)漢字道場
- 13日(木)献立コンテスト(1年)・学校集金振替日 立会演説会・選挙
- 14日(金)数学検定
- 19日(水) 職員研修のため15時完全下校
- 20日(水)、21(木)

3年技能教科期末テスト、第3回総合テスト 1,2年期末テスト、3年総合テスト

- 27日(木)人権集会
- 29日(土)子育てフォーラムあおき2025

地域参観日(11月7日)に

人権講演会を行います

11月7日(金)に地域参観日を行います。今年も、人権学習の様子を参観していただきたいと思っています。また、13:30~体育館で人権講演会「いつかの言葉が希望になる~私と母が話していたこと~」講師 えんどう まい さん を行います。なかなか聞くことのできない講演会です。この機会に中学校へ足を運んでみてください。そして一緒に人権について学習する機会になればうれしいです。

★子育てフォーラムあおき2025が行われます★

11月29日(土)の午前中に文化会館で今年度も行われます。今年度は講演会と文化会館周辺を歩きながら写真を撮る活動が予定されています。詳しくはチラシをご覧ください。ぜひ足を運び一緒に子育てについて考えませんか。よろしくお願いします。